



青少年向け広報誌
「ときめくる」
祝 創刊号!!



編集委員メンバー集合!!

特集

#01 あなたの学校の「^お推し」ポイント教えてください!

#02 How about Nasushiobara?
～外国人が那須塩原に感じていること～

#03 那須塩原子どもの文化大調査

青少年向け広報誌
「ときめくる」とは?

那須塩原市の青少年センターが発行する、青少年目線の広報誌です。
市内の中学生、高校生が編集委員になり、作ったものです。

#01 あなたの学校の 「押しポイント」教えてください!!

「学校をもっと盛り上げたい!」と思い、企画に取り組んでいるそのあなた! いざ企画を考えようとするとアイディアがなかなか浮かばず、悩むことも多いのではないのでしょうか? そこで今回は、他校の取組や特徴を調べた結果をもとに、あなたの学校でも活かせるヒントをお届けします。

那須清峰高等学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 職員室の前の鏡の中に女の人がある
- 元気よくあいさつができる!
- 些細なこともかもしれないが、社会に出たときに大切なことであり、挨拶ができることは自慢できる。
- 球技大会をスポーツ大会にし、球技にとらわれず、ニュースポーツを取り入れるなどし、だれでも楽しく参加できる競技を考えて実施した。
- 専門学科があり、手に職をつけたいと思っている人や、地域社会に貢献したいと思っている方は清峰高校に入学してみませんか。

黒磯南高等学校

校歌に出てくる
学校名の数
0回

- 英語学習と国際交流を積極的に行っているところ・先生と生徒の距離が近いところ
- 様々な英語の授業を受けることができるから。(英語コミュニケーション、総合英語、時事英語、英語特講、異文化理解、英語表現、ディベート・ディスカッション)
・海外研修や交換留学を積極的に行っているから。
・先生と生徒の仲が良いから。
- 学校行事(文化祭・球技大会など)の運営・企画・生徒評議会、生徒総会で生徒たちの意見を学校へ提示(校則の改定や学校生活の要望)
- 本校では一人一人の進路に応じた科目を選択し、学習することができます。また、国際交流にも力を入れており、異文化理解についても学ぶことができます。黒磯南高等学校に入学して楽しく、濃密な学校生活を送りましょう!

那須拓陽高等学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 教室で猿を見かけるといふ噂がある。
- 収穫祭という行事がある。
- 農業高校にしかできない行事だからです!
- 生徒主体の学校行事になるようにしている。
- 専門学科があるから幅広い進路が選べる。

生徒会へ Question



- 『学校の七不思議を教えて!』
- 『学校の自慢できること』
- 『それを自慢したい理由は?』
- 『生徒会が力を入れているところ』
- 『地域のオススメを教えてください!』
- 『中学生へメッセージ、学校の紹介など』

西那須野中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 仲の良さ
- 那須地区一の大規模校で、生徒数・職員数も多いが、みんな仲が良いから。生徒間だけでなく、先生と生徒、先生同士など学校全体が親和的な関係にある。
- 様々な企画を実行するなかで、他学年との交流を重視している。具体的には、体育祭の際に編成した団を生かし、その団ごとに「エンカウンター」等を行うことで、縦の関わりが増えるよう意識している。
- 歴史的建築物が多いこと
乃木神社や大山別邸など、歴史的人物ゆかりの地が沢山ある。また、那須疏水を開拓してきた歴史もあり、歴史に触れることができる。

箒根学園

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 誰もいないのに、トイレの水が流れる。
- 校舎がきれいで、体育館にはエアコンが設備されている。
・前期課程から後期課程の関わりがもて、学年に関係なく仲が良いところ
- 1年生から9年生みんなが協力して生活していることが小中一貫校だからこそできる良いところだと思ったから。
- 全校生の交流の機会を作ること
・学校の活動だけでなく、地域の方々と関わる行事を作っていること
・前期課程から後期課程まで楽しめるイベントを企画しているところ

厚崎中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回以上

- 中庭にある木の上で時々野良猫が休憩しています。眠り猫みたいでとても可愛いです。
- 学校行事が感動できること
- 体育祭や合唱コンクールは練習期間がとても短いですが、限られた時間の中で一致団結して素晴らしい応援合唱や合唱を創り上げています。本番に強い厚中生の心の強さや行事のたびに実感しています。
- 現在は校則の見直しをしています。
毎年恒例の文化祭第2部のオープン参加は皆が全力で楽しめるように時間をかけて準備をしています。
また、6月と12月にある人権集会では厚中生のみんなが楽しく過ごせるように、人権の大切さを伝えています。

黒磯中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回以上

- 深夜の学校を先生の幽霊が徘徊していて、もし出逢ってしまったら、「私可愛い?」と聞かれる。「いいえ。」と答えると、ご飯が一生ぶりかけご飯になってしまう。
- 歌(合唱)がすごい。生徒が素直なところレクリエーションが多い。
- 歌が好きだし、ミュージック黒中では担任も生徒と一緒に歌う。みんなで盛り上がるのが得意。
- 地域の行事への参加。地域の人と一緒に行事を作っている。SDGsに関して、委員会ごとに達成に向けた取組を行っている。小学校と一緒に活動を進めている。

高林中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回以上

- 学校にいる金魚が長生きすぎ(人間の年齢で15歳)。
- 全学年、仲が良い。
- 小規模校だからこそ他学年との交流する機会が多いから。
- 挨拶運動。具体的には朝、週に2回昇降口に並び、登校してくる生徒に挨拶をしている。

東那須野中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 学校には不思議な箱庭や中庭がある。
- メリハリがうまく楽しむところは全力で楽しむ、授業は真面目に取り組むことができること
・お祭りなどで地域の方と交流があり、学校内でも「おもてなし」と称して高齢者と楽しくふれあえる日がある。
- メリハリがあることで、それぞれの学級の個性をより、引き出すことができるからです。
・「学校だけ」では交流できない方とふれあうことで、社会勉強になっているからです。
- 小中交流行事や学校行事の企画・運営
・地域のお祭や盆踊りへの参加、その呼びかけ
・校則の見直し
- 「牛乳で乾杯」や「東那須野公民館まつり」などの地域の行事が多い。
・駅とICがあり、交通の便がよいところ
・地域の方が優しく、声をかけてくれる。

三島中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 技術室近くのトイレの奥の個室にペットボトルがあり、毎回変わっている。
- 一人一人が自分で考え、考動できること
- 部活動では、それぞれが目標に向け考動し、全国大会出場なども果たしているから。学校行事では、生徒が主体となって企画から運営まで行っていて、とても楽しい学校だから。
- 学校かくれんぼなどの新しい生徒会行事を企画したり、生活のきまりの見直しをしたり、生徒全員が楽しい学校生活を送れるようにしている。

日新中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

- 図書室に行く階段に子どものおぼけがいて、夜になると急に音が聞こえるみたいです。
- みんなが学校行事に全力で取り組んでいるところ
- 学校行事を全校生徒のアンケート結果などから企画し、生徒と先生方で協力しつくり上げます。それができるのは日新中学校の環境、先生方・生徒たちだからだと思うので唯一無二な魅力を感じたからです。
- 地域行事への参加を積極的に行い、地域の方との交流を大切にしている。地域の祭りへのボランティア参加や、日新サミット、Work Work 体験 in 日新などを通して、地域の活性化に努めている。

黒磯北中学校

校歌に出てくる
学校名の数
3回

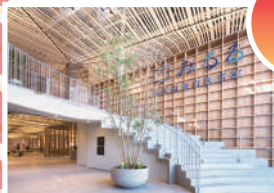
- なぜか体育館の床が揺れること
- 生徒が笑顔でさわやかなあいさつをしているところ
- 「さわやか北中」をモットーに生活して、学校全体が明るくなっているから。
- 生徒会スローガンとして「進取果敢」を掲げ、学校行事や学級活動に自ら進んで取り組んでいます。今年度は、生徒会レクリエーションとして「全校だるまさんがころんだ大会」を開催した。

次のページで黒磯高校、塩原小中学校をピックアップ!

#01 あなたの学校の
「推しポイント」教えてください!

自主・友愛・不屈 黒磯高校 100周年!!

KUROISO HIGH SCHOOL 100th ANNIVERSARY!!



那須塩原市図書館みるる

記念
式典

建築家・伊藤麻理さんによる講演会

UAO株式会社の代表取締役で、那須塩原市図書館みるるを設計し、2021年にはグッドデザイン賞を受賞した伊藤麻理さんが手がける公共建築は、街の風景や歴史、文化に寄り添った建物をつくることを意識しています。みるるはまさにその代表格であり、少子高齢化や経済の落ち込みなどに悩む街の活性化を狙った同図書館は、図書館としての機能だけでなく、多くの地域住民が交流する場に生まれ変わりました。

記念
事業

ハローキティとの コラボグッズを販売!!

内容はハローキティのぬいぐるみストラップやトートバッグ等を販売予定。ぬいぐるみストラップはハローキティが黒磯高校の制服を来ているデザイン(学ランとブレザーの2パターン展開)。
また、地元のお店とのコラボも計画中(ごうご期待!)



※写真はイメージです。

100年
の歴史

黒磯高校は、1925年(しゅっせん)6月に「黒磯町立実践女学校」として設立されました。その後1951年に「栃木県立黒磯高校」となり、2024年度現在、約2万名の卒業生を世に送り出してきた歴史ある高校です。



黒磯高校沿革

令和6年4月	DXハイスクールに指定
令和4年10月	STEM教育指定校
27年10月	創立90周年記念式挙行
15年12月	第2グラウンド完成
12年9月	馬術出場
平成8年4月	新制服制定
56年8月	ソフトennis女子インターハイ制覇
55年12月	全国高校駅伝出場
55年8月	野球選手権大会出場
51年7月	陸上競技高跳8位
29年3月	校歌の制定
26年4月	栃木県立黒磯高等学校に校名変更
25年4月	県立移管
24年3月	設立組編変更(2町5か村の組合立)
23年3月	黒磯高等学校に昇格(町立)
昭和3年3月	学制改革により、黒磯高等女学校に昇格(町立)
大正14年6月	黒磯町立実践女学校設立 開校

黒磯高校の七不思議

誰もいないトイレから
音姫が流れること…

チャイムの音が他の学校と違う…
(小中高と学校が近く、チャイムを区別するため)

100年間で一番のできごと 甲子園出場!!



県北唯一の
出場です!

#01 あなたの学校の
「推しポイント」教えてください!

塩原小中学校の 学校じまんインタビュー



その1 学校のじまん『給食』

那須塩原市内で唯一の自校給食
塩原小中のオリジナル献立

ガバオライス、三色丼、ネギ塩豚丼(の具)
スープ入り焼きそば(月に1回、みんな大好き塩原名物!)
ぼてじゅう(魚介類がいっぱい入っているお好み焼き)
ほうれん草ののりあえ(これだけでご飯が食べられる)
デザートにはアイスやスイーツも!



生徒も先生も
みんな給食
大好き!

その2 七不思議『温泉』

学校の水道から温泉がでる!
各階に温泉の蛇口が1つずつあります。

みんなで取り合いに
なることもあるが、
仲良くゆずりあって
使っています。



その3 児童生徒会として力をいれていること『あいさつ』

段ボールで大きな手をかたどったものを作成し、
それを持って校門を通る児童生徒とハイタッチ!!

きっかけは、前からあいさつ運動はしていたが、ただあいさつをして終わりというよりも、元気に明るくあいさつした方がよいと思ったからです。

毎週水曜日に実施!!

週の真ん中で1番つらいときにみんなを元気にしたいという児童生徒会の強い思いで毎週水曜日にハイタッチのあいさつ運動を行っています。



まとめ

どんな学校にも、その場所ならではの魅力や工夫があります。他校の取組を知ること、新たな視点やアイディアが生まれ、自分たちの学校をより楽しく、活気ある場所にするヒントが見つかるかもしれません。この特集が、皆さんの挑戦の一步となり、それぞれの学校の個性をさらに輝かせる企画となることを願っています。さあ、あなたならではの学校づくりを始めてみましょう!

#02 How about Nasushiobara?

～外国人が那須塩原に感じていること～



ロサリオさん

出身国：フィリピン 那須塩原市在住歴25年

5人の子どもを那須塩原で育ててきました。那須塩原の自然が大好きで、ウクレレを弾いたり、自宅の庭でガーデニングをするのが趣味です。

Q フィリピンでオススメなものは何ですか？

フィリピンでは祭りがオススメです。特にブラックナザレという祭りにはぜひ行ってみたい！

Q 那須塩原市内の好きな場所、新しく欲しいものは？

私は日本に35年、那須塩原に25年住んでいます。ここは塩原のもみじ谷や温泉・スキーリゾートなど地元の自然の中で楽しめる場所が多く、気に入っています。個人的には、子どもたちが勉強できる喫茶店や図書館、近所に行ける公園が欲しいです。

Q 日本に来たときに感じた違和感はありましたか？

一番は「罪」に対する価値観の違いですね。フィリピンでは罪は『神』に対するものですが、日本では『社会』に対するものだというのがすごく違和感でした。ですので、来日したばかりの時は周りからの注意も「なぜ？」と思うことが多かったです(笑)

Q ロサリオさんの周りの人(ご家族や友達)は、日本についてどう感じていますか？

アメリカに住んでいる従妹や兄弟によると、日本は治安の良さから、安心して行ける旅行先として大人気だそうです。焼きそばやたこ焼きなどの日本の食べ物もとても人気です。



那須塩原の自然が大好きです！



皆さんは知っていますか？私達の住む那須塩原市は、国際交流にとっても力を入れているんです！

現在市内にはたくさんの方の外国人の方が暮らしており、その数は年々増加しています。

今回は市内在住のロサリオさん、アイシャさんのお二人に、那須塩原での暮らし、母国と日本との違いなどについてのインタビューを実施しました。外国で生まれ育ったお二人の目線から見た那須塩原市はどのようなものなのでしょう。

アイシャさん

出身国：ジャマイカ 那須塩原市在住歴2年

那須塩原のALTとして小学校で英会話を教えています。折り紙や料理をしたり、ネットフリックスを見るのが趣味です。

Q ジャマイカでオススメなものは何ですか？

ビーチで様々なアクティビティが楽しめるのと、食べ物ではジャークチキンやヤギのカレーがおすすめです。

Q 那須塩原市に欲しいものは何ですか？

子どもが勉強する所や、集まれる場所が欲しいです。

Q ジャマイカと日本の子供の違いは何だと思いますか？

ジャマイカの子どもは、日本と比べると誰に対しても気安く、おしゃべりかも。日本の子どもは礼儀正しくて素敵だと思いますが、同時にいろいろなことをしていて疲れているようにも見えます。もう少し休んで、リラックスして授業に臨んで欲しいです。

Q 今の中学生に必要な勉強ってなんですか？

毎日5分でも10分でもよいので英語を聞いてみよう。英語のドラマを見るのも良いです！

“If you don't try, you will never learn”

まとめ

お二人の話を聞き、改めて日本と海外との差や、今まで身近すぎて分かっていなかった自然あふれる地元の良さを再確認できました。そして、外国人市民も増加する今、まちに新たな文化を取り入れ、市民全員が共に暮らし続けることができる環境を作っていく必要があると感じました。また、私たちも海外の方ともしっかりコミュニケーションを取りたいと考えました。お二人共、本当にありがとうございました！



日本国内を旅行するのも好きです！



#03 那須塩原子どもの文化大調査

高校生になってから、同じ市内で育ってきたのに小中学校によって多くの違いがあるなと日々思っていました。特にそれを強く感じたのが、2つのグループに分かれるとき「グッチョーしよう」と言ってそのあと何と掛け声を出すかでした。

中学生のときまでは、違う掛け声を言う人はあまりいませんでしたが、高校に入って「今なんて言った?」とびっくりするほど不思議な掛け声を言う人が多くて面白いと思ったからです。この他にも、市内の地域によって子どもの文化の違いなどはないか探してみたくなりこのアンケートを行いました!!

アンケート項目

- 放課後、どこで過ごしていましたか?
- お気に入りのお店はどこですか?
- グループ分けをするときの掛け声はなんでしたか?

市民のみなさんへアンケート調査を行った結果、小学生から60代以上の方まで、様々な世代の方から回答をいただきました。懐かしいあのお店も出てくるかも!?

- 今あるお気に入りのお店・場所
- 昔あったお気に入りのお店・場所



他にもあるよ!おもしろ掛け声

「うーらおーもて」
「うらおもてんぶらこってっば」
「ぐーちょーだ」
「グーチョコキパー」
「ぐーっばーの文句なし」
「ぐーっちょーだす」
「ぐーっばーだす」
「ばっばっばんばん」

世代ごとの「遊び」年表



●どんな遊びが
流行っていますか？
(流行っていましたか？)

推し



推

まとめ



私たちが企画したアンケートに幅広い年代の方が参加してくれて、とても嬉しかったです！大人世代は今の子どもたちより放課後に友達と遊ぶことが多かった一方、現在の学生は新しくできた「みるる」を利用している人が多く、大切な居場所となっています。

想像もしていなかった回答ばかりでびっくりしました！
那須塩原市について知ったつもりになっていましたが、同じ市内でもこれだけ多くの文化が共存しているんですね。
自分が思っている以上に、那須塩原ってもっともっと広い！



青少年センターからのお知らせ

那須塩原市では「子どもを見守るまち宣言」を掲げ、
地域全体で子どもたちの安全、安心を守る取組を進めています。



「もしも」の時に
逃げ込める
子どもを守る家

地域を巡りし、
愛の声かけを行う
少年指導員



まも いえ
子どもを守る家



那須塩原警察署
那須塩原地区防犯協会

青色
パトロールカー
でのパトロール



地域での見守りのほか、
青少年センターでは子ども・
若者の悩みごとを受け付ける
相談窓口を開いています。



親や教師相手だと
恥ずかしいけど、
誰か大人の人に
聞いてほしい



おおごとには
したくないから、
相談内容は秘密に
してほしい

電話、来所相談は10:00～12:00受付(水・土・祝日・日曜日は除く)市HPからの相談も可能です。

子どもを見守るまち 那須塩原市青少年センター

〒329-2792 栃木県那須塩原市あたご町2-3



市HP

Editorial Board Members!

編集後記

高校3年 南條 ゆず季
「ときめくる」創刊号の制作に関わって良かったです。皆で集まる度に楽しい思い出を作ることができました!!

高校3年 山崎 珠里
初ミーティングでの自己紹介でなぜか好きなアイスを言い合うところから始まり、初回から毎回楽しく活動できてよかったです。

高校2年 小川 姫香
選ばれたからにはすごいものを作ってやろうと!! 創刊号編集委員になれて幸せでした!! 最近のマイブームアイスはパルムです!

高校2年 奥田 麻成杜
自分の考えた「ときめくる」が長くこれからも愛される名前になったら良いと思います。素晴らしい経験に満ちた1年間でした。

高校2年 高田 結
素敵な方々と共に創刊号制作に携わることができ、とても楽しかったです。最高の1年間をありがとうございました!

中学3年 小林 令和
この体験を通して他校の人たちと関わることができたので、非常に楽しく活動できました。

中学2年 中島 響介
今までの日常を続けていたらわからなかったことを今回知ることができました。来年の編集委員も、更に良いものを作れるように楽しみながら頑張ってください。

中学2年 渡邊 紗衣
創刊号の編集委員としてたくさんのことを編集を通して知ることができて楽しかったです。

中学1年 澤田 善弘
この体験の中で、いつもとは違う環境の下でも、皆で協力して楽しみながら活動できました。

編集委員の目線から、市内の「^お推しポイント」をたくさん見つけることができました。読者の皆さんも、本号を通して今まで気づかなかった那須塩原の「^お推しポイント」を見つけてみてください。

皆さんに読んで
もらえるように
真剣に原稿作り!

他校の仲間と
作り上げました!!
み疲れ様!!